

## 設計コンセプト

### ■機能性とシンボリックの融合

自治・消防・催事のベースとなる本建物には、さまざまな機能が要求されます。あわよくば混在しかねない各用途を平面及び断面的、かつ、動線を明確に区画することで、互いに独立し、いかなる利用形態にも対応可能な建物を実現しております。さらに、地域住民の拠りどころとなるべく、シンボル性をファサードで表現しております。

### ■さまざまな機能を持つ「土間」

#### ①半屋外空間としての「土間」

建物へのアプローチを兼ねた「土間」は、多目的な用途として利用可能な空間を想定しております。屋根があるため、餅つきなどの、内部空間で行いづらいイベントを敷地内で行うことが可能です。

#### ②区画としての「土間」

平面的に消防器具置場とその他のあいだに「土間」を設けることで、消防活動への影響を考慮しております。

#### ③人の溜まりとしての「土間」

敷地は比較的狭小地のため、エントランス前の人の「溜まり」の空間を設けることが困難な敷地です。この空間は、大人数のイベントが行われたあとや、小さな子供連れの利用者にとって、とても必要な空間です。十分な広さの「土間」を設けることで、道路上での人の溜まりや、子供の飛び出しに対し効果的です。

### ■ユニバーサルデザイン

建物内外の段差を極力少なくし、かつ、福祉施設並みの階段仕様とすることで、だれでも使いやすい平面及び断面計画としております。

### ■さまざまなシーンを想定した会議室

会議室内の一部に、間仕切り可能な畳敷きの「和室」を設けることで、さまざまな利用形態に対応が可能です。

### ■多目的空間としてのラウンジ

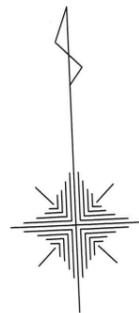
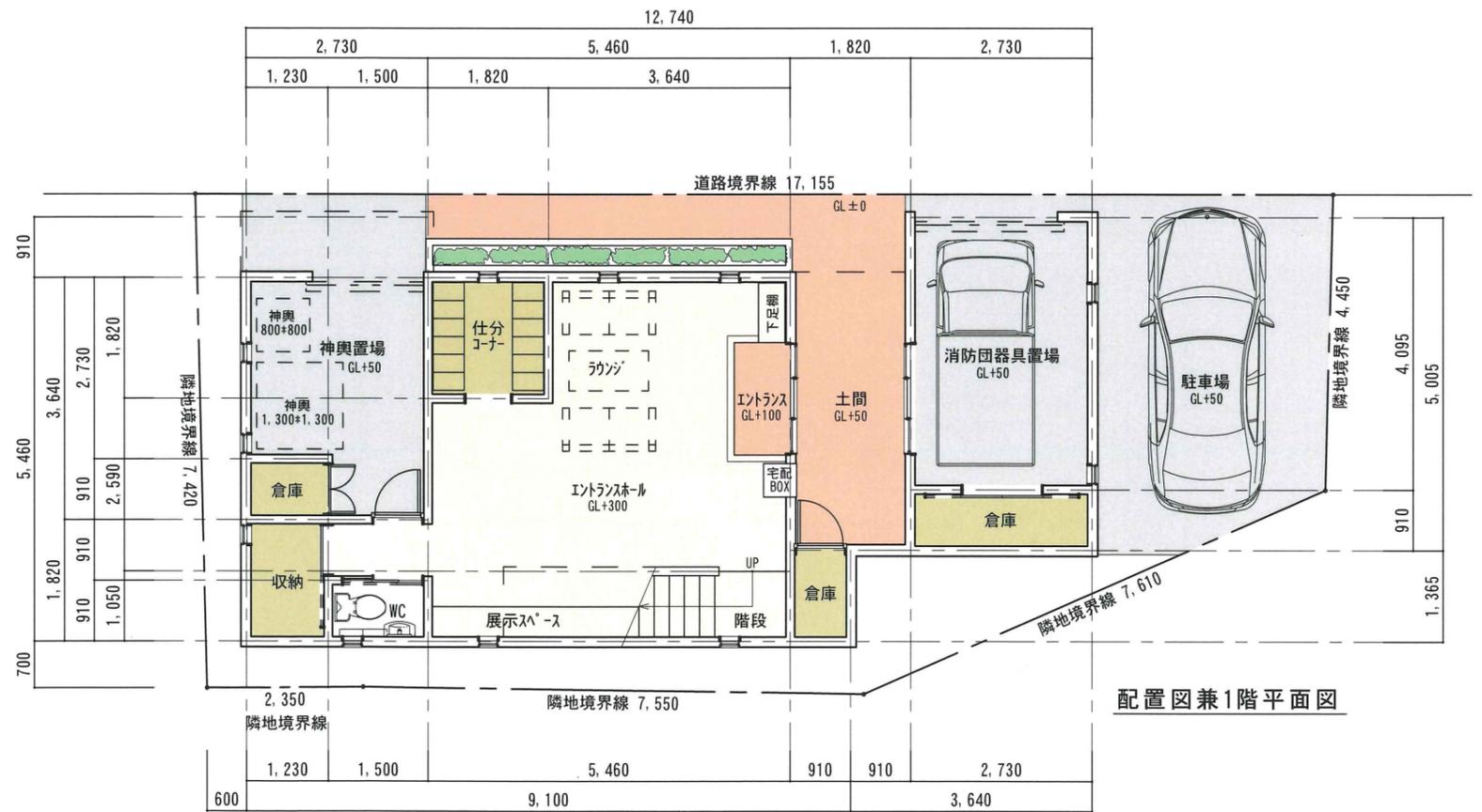
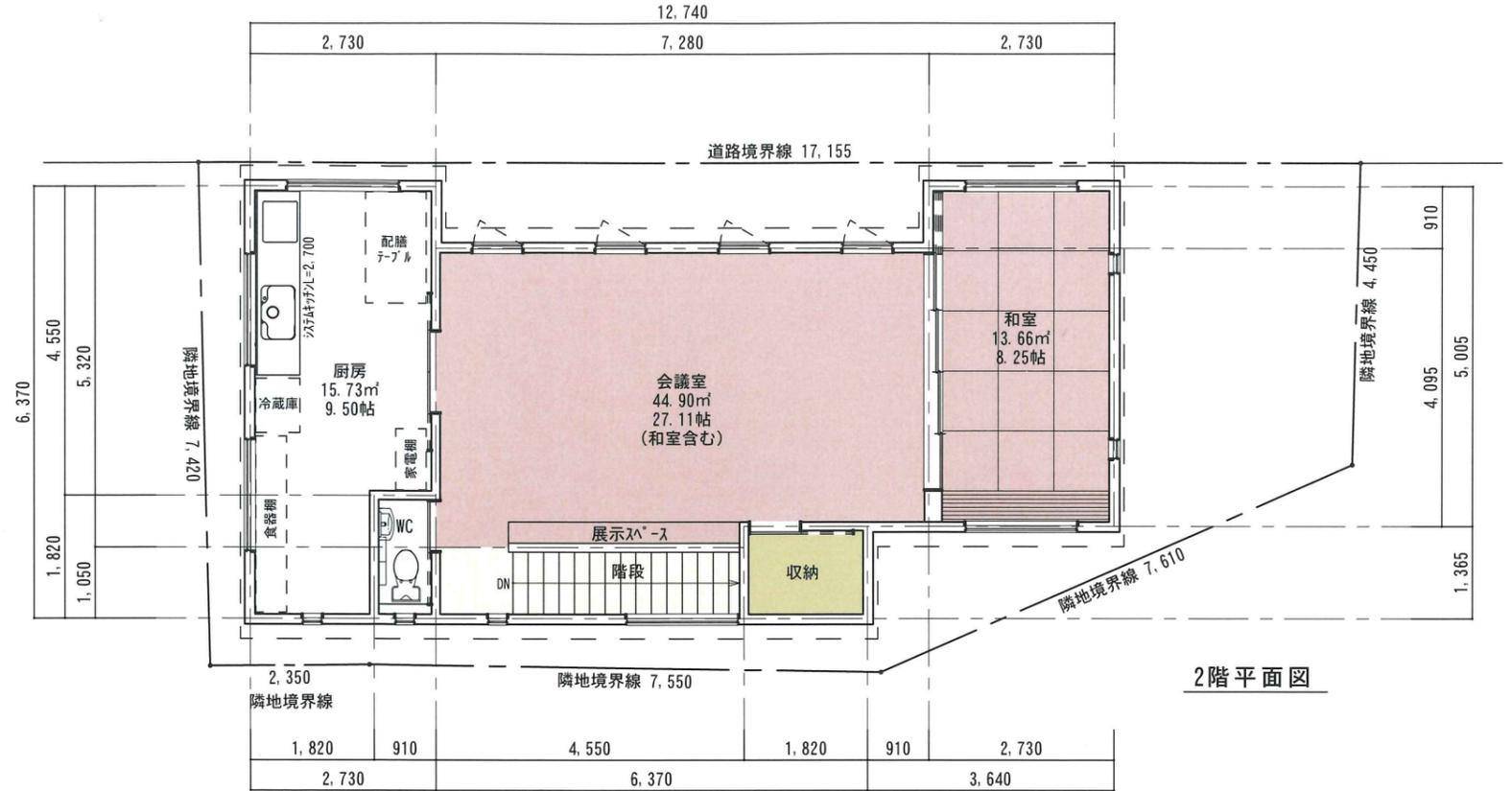
1階のラウンジ及びエントランスホールは十分な広さがあるため、応接空間として、または、待合空間として、さらに少人数での利用の場合は、この空間での利用も可能となります。

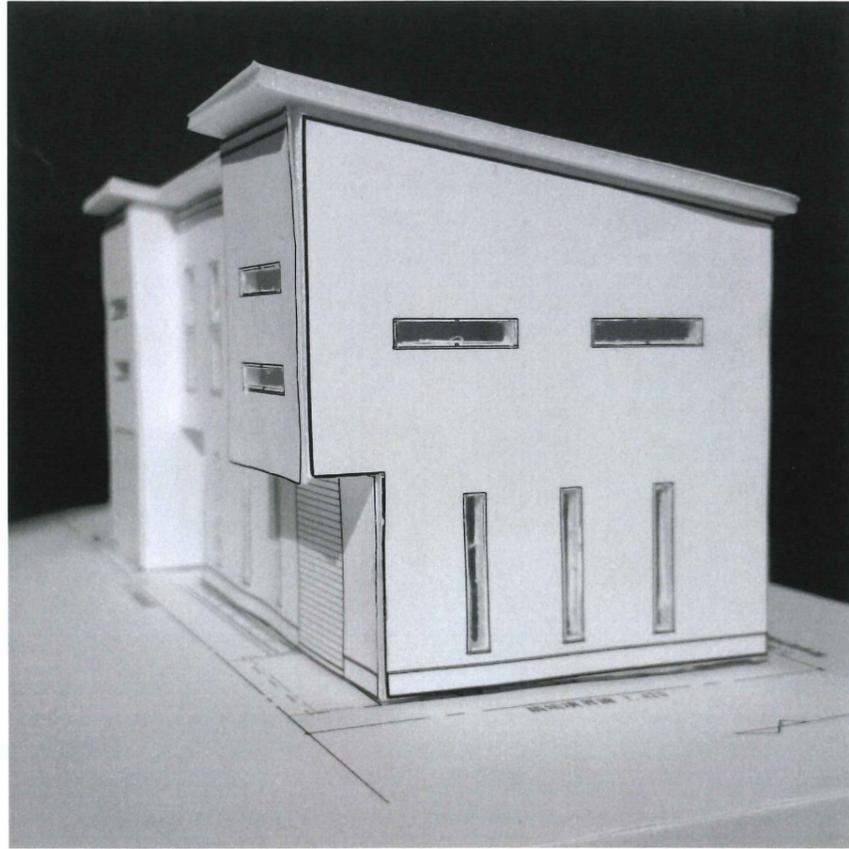
## 計画概要

構造	木造軸組
階数	2階
敷地面積	116.22㎡ (35.15坪)
建築面積	69.56㎡ (21.56坪)
建ぺい率	59.85%
1階床面積	67.08㎡ (20.29坪)
2階床面積	69.56㎡ (21.56坪)
延床面積	136.64㎡ (41.33坪)
容積率	117.57%

## 総工事費概算

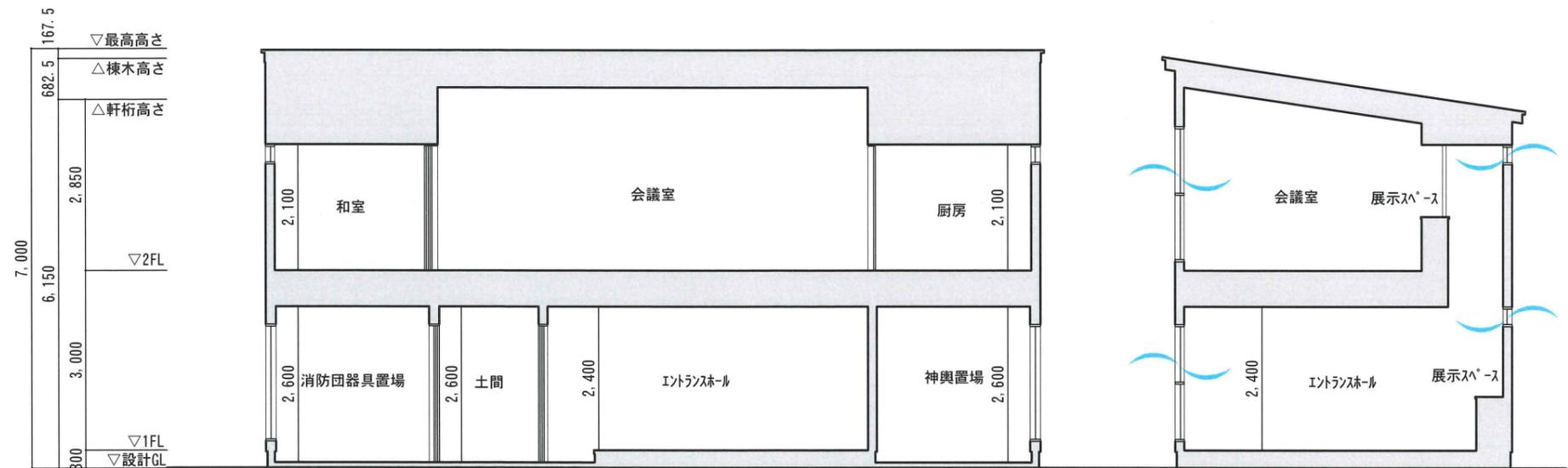
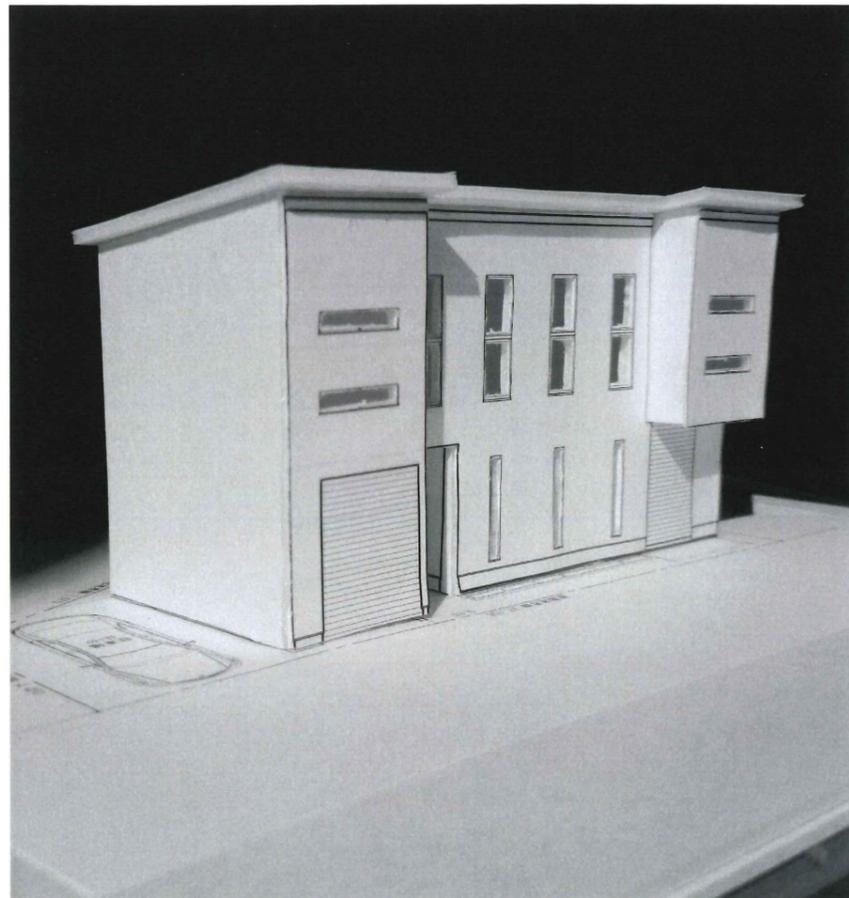
本体工事費	1,600万円
設備工事費	350万円
解体工事費	200万円
外構工事費	50万円
設計監理費	350万円
消費税	248万円 (設計監理費:8%+工事費:10%)
合計	2,798万円





北側立面図

西側立面図



断面図(1)

断面図(2)

